

---

# 市民懇談会の進め方

---



環境都市部 環境都市課

2026年3月

# 1. 全体スケジュール

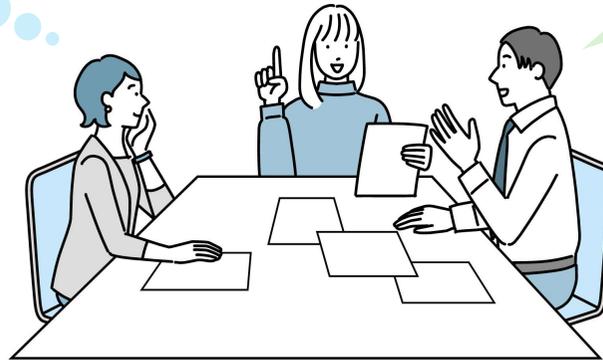
誰もが気兼ねなく「おでかけ」できる環境を確保できるように  
逗子市内の地域公共交通が目指すべき姿をみんなで考えよう！

開催時期	主なテーマ（予定）
令和7年9月7日（日） 第1回市民懇談会 <span style="color:red; border:1px solid red; border-radius:50%; padding:2px;">済</span>	日常生活の移動実態・困りごと、その要因
令和8年3月14日（土） 第2回市民懇談会 【本日】	困りごと解消策の検討
令和8年8～9月 第3回市民懇談会	地域で取り組んでいきたい施策・事業をどうすれば実現できるか
令和8年10～11月 第4回市民懇談会 （計画素案説明会）	パブリックコメントにかける想定の地域公共交通計画（以下、計画）素案の説明会
↓↓↓ “市民部会（仮称）” として、次のステップへ↓↓↓	
令和8年10～11月 第1回市民部会（仮称）	計画素案に対しての意見出し・改良に向けた議論
令和9年2～3月 第2回市民部会（仮称）	計画策定後の令和9年度に向けた作戦会議

## 2. 第1回市民懇談会のふり返り

家が高台にあって  
バス停までが遠い

踏切や逗子駅周辺で  
渋滞が発生していて電車  
に乗り遅れることがある



- 第1回市民懇談会では、逗子市西部、中部、東部で3班に分かれ、日常生活の移動実態や困りごとについて、話し合いました
- また、それぞれの困りごとについて、なぜ、困っているかを深掘りしました

## 2. 第1回市民懇談会のふり返り

### ■第1回市民懇談会での主な意見

区分	意見 ( (西) :西部、(中) :中部、(東) :東部)
バス	<ul style="list-style-type: none"><li>• バスの本数が少ない(早朝・深夜など) (西) (東)</li><li>• 祭日・休日の混雑がひどい (西)</li><li>• 時間が読めないため、計画的に出かけられない (西)</li><li>• バス停までが遠い・バス停に屋根がない (西) (中) (東)</li><li>• バスが小さくて座れない (東)</li><li>• 逗子駅止まりのバスが多く、それ以外のバス移動が不便 (西) (中) (東) (逗子アリーナ、小坪コミュニティセンター、郵便局など)</li><li>• ベビーカーでバスに乗るのが大変 (西)</li></ul>
タクシー	<ul style="list-style-type: none"><li>• タクシーが少ない(朝が少ない、夏は海水浴客で埋まる) (西) (中)</li><li>• タクシーが使いづらい(乗車場所が少ない、料金が高等) (中)</li></ul>

## 2. 第1回市民懇談会のふり返り

### ■第1回市民懇談会での主な意見

区分	意見（  :西部、  :中部、  :東部）
渋滞	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県道(踏切)で渋滞が発生  </li><li>・ オーケースタア、セブンイレブン前の渋滞  </li><li>・ 駅前ロータリー、なぎさ通り、銀座通りの混雑  </li></ul>
インフラ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 道路が狭く、危険、バスが入って来られない   </li><li>・ 歩行空間の改善が必要  </li><li>・ 坂道が多い(外出が少ない、買い物等での上りが大変)  </li></ul>
自転車	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 駐輪場が少ない </li><li>・ シェアサイクルをもっと利用したい </li><li>・ 自転車の走行が危険なことがある  </li></ul>
生活全般	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市外の病院に行きにくい </li><li>・ 生活・介護に利用できるモビリティがない </li></ul>

### 3. 本日(第2回市民懇談会)の進め方

#### 第1回 市民懇談会

日常生活の移動実態・困りごと、その要因について意見出し

事務局で移動に関わる**問題⇒原因⇒施策**を整理・検討

#### 第2回 市民懇談会 <本日>

##### テーマ1 | 特に実現したい施策を考える

移動の困りごとをどのように解決したらよいか  
優先順位は？

##### 【解決のために必要な施策(案)】

- 地域拠点までの移動手段の提供
- 需要の時間的分散の推進
- 小さなモビリティやタクシーの活用による移動手段の提供
- …

##### テーマ2 | 施策の中身を自分なりに具体化

必要とする行き先、サービスは？  
利用者視点の工夫・留意点など、具体策は？  
なぜ実現したい？誰がどのような場面で使える？



### 3. 第2回市民懇談会の進め方

---

アイスブレイク

5分

自己紹介をしよう！

特に実現したい  
施策

10分

テーマ1 | 特に実現したい施策について考えよう！

施策の具体化

45分

テーマ2 | 施策の中身を自分なりに具体化してみよう！

意見の  
とりまとめ

5分

意見のとりまとめ、発表準備

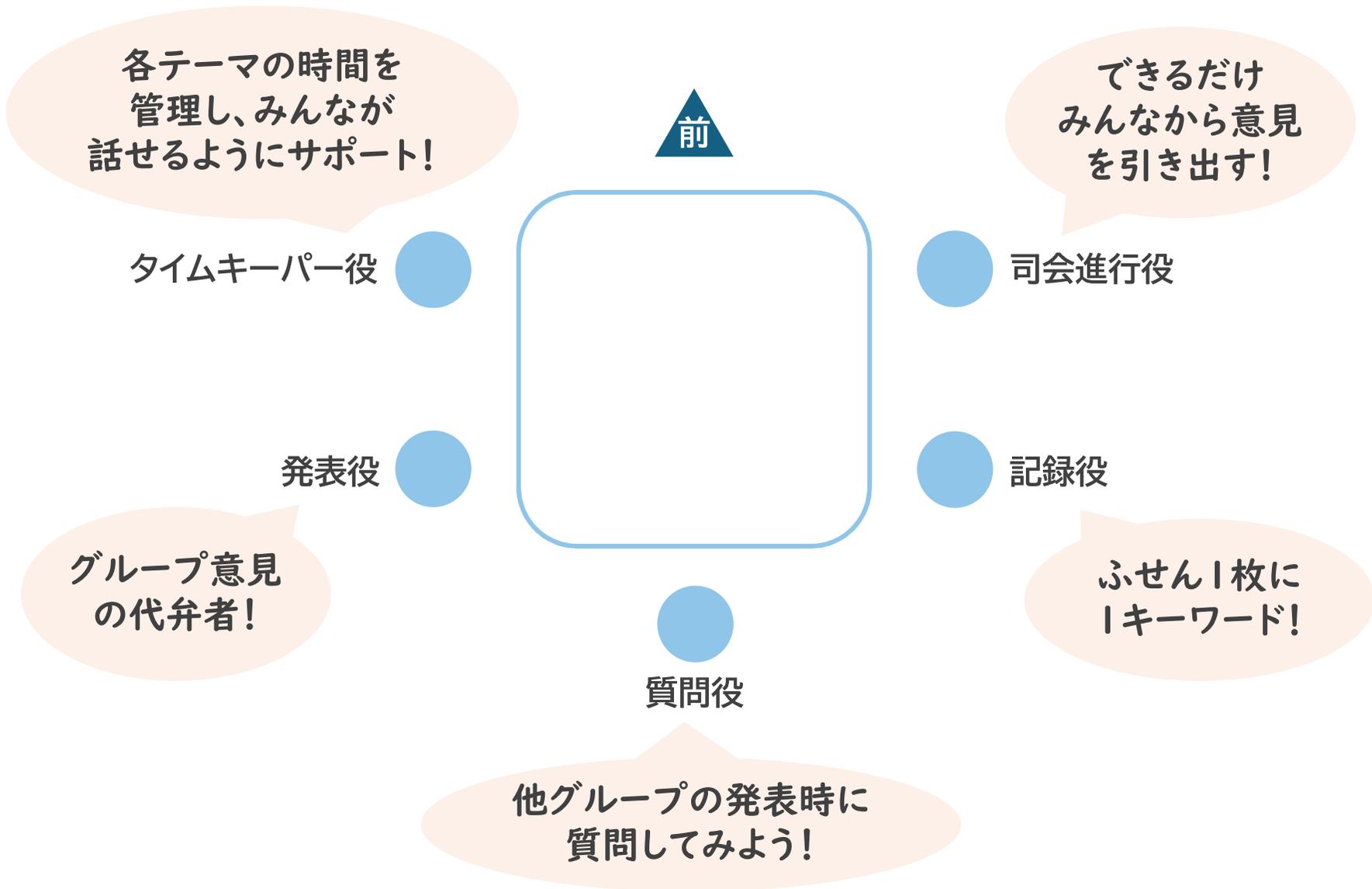
参加者から発表

20分

質疑含め各班3分

### 3. 第2回市民懇談会の進め方

今回は、皆さんに役割を担ってもらいます！



## 4. 守っていただきたいルールと、有識者からのアドバイス

---



- テーマごとに付箋の色を変える
- 他の方の意見は最後まで聞き、批判や否定はしない
- 実体験以外の意見を出してもOK(例:「〇〇さんから聞いた」)
- 意見を残すためにしっかり記録に残す  
※必要なときは、記録係の方をサポートしてあげてください！



名古屋大学大学院 加藤教授からのアドバイス  
(話し合いにおけるポイント、注意事項など)

## 5. まずはアイスブレイク 自己紹介をしよう！

一人一言ずつ、以下のテーマで自己紹介

- 「名前」
- 「どこからきたか」
- 「どうやってきたか」
- 「気づいたことは(どんな人が乗っていた、道が混んでいたなど)」

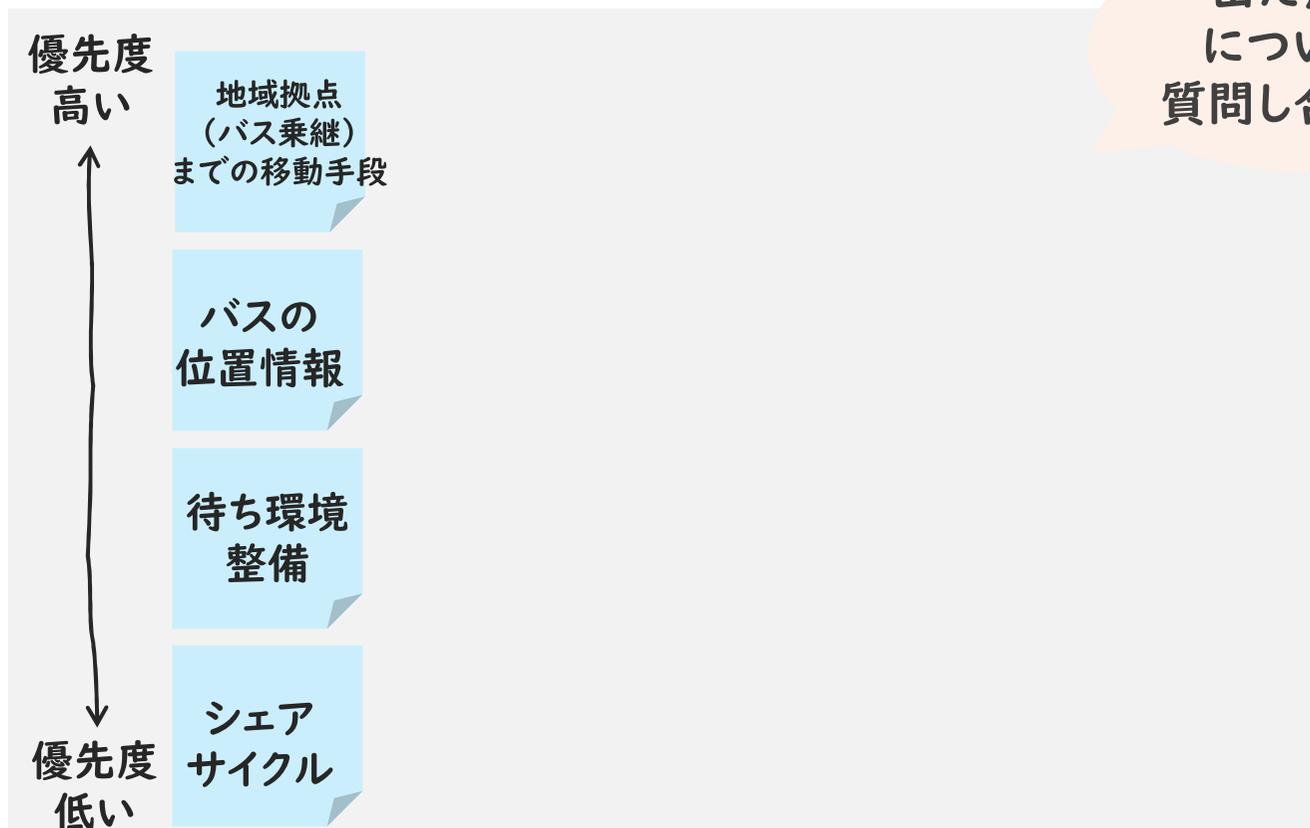


14:25まで

## 6. テーマ1 特に実現したい施策を考える

- 次ページ以降で紹介している事務局で検討した**施策リスト**を参考に、特に実現したい施策を選んで、**青い付箋**に意見を書き出そう！
- 意見が出そろったら、グループの中で、**次のテーマで話し合いをする順番（優先度）**を決めて、付箋を順番に貼り替えよう！

### 模造紙の記入例



出た意見  
について、  
質問し合おう！



14:35まで

# 6. テーマ1 特に実現したい施策を考える(施策案リスト)

地域公共交通の目指す姿/ 具体的に実現したいこと	実現したい移動のために 解決すべき問題点	問題点の原因 ※黄色は重点施策関連	解決のために必要な施策 ※黄色は重点施策	取組方針
<p>①地域公共交通までの「あと一歩」を支え、誰もが気兼ねなく「おでかけ」できるまち</p> <p>(具体的に実現したいこと) 地域公共交通を利用できるようにする手段を提供することで「おでかけ」不便地域・時間を解消し、移動に制約がある人も含め、安心して外出や社会参加できる環境を作る</p>	<p>既存の地域公共交通の利用が何らかの理由で難しい</p> <p>移動が不便なことにより、外出そのものを控えている</p>	<p>→ 駅・停留所までの移動に負担が生じている(勾配や距離など)</p> <p>→ 需要が集中する時間帯に地域公共交通の供給が行き届かない</p> <p>→ 道路が狭隘で大きな車両が通行できない</p> <p>→ 地域公共交通に自力で乗降できない、着席できない</p> <p>→ 駅・停留所での乗り換え・乗り継ぎができない</p> <p>→ 地域公共交通利用が選択肢に入っていない(移動制約者)</p> <p>→ 外出意欲そのものが低下している</p>	<p>→ 地域拠点(駅・停留所等)までの移動手段の提供、乗降介助・介添サービスの提供</p> <p>→ 需要の時間的分散の推進(タクシーの午後利用の推進等)</p> <p>→ 小さなモビリティやタクシーの活用による移動手段の提供</p> <p>→ 車両のバリアフリー化、介添サービスの提供</p> <p>→ 乗降介助、乗り換え・乗り継ぎ時の介添サービスの提供</p> <p>→ 利用啓発(情報提供、コンシェルジュ、乗り方教室)</p> <p>→ 外出促進策の展開(サロン、買物等と連携)</p>	<p>1-1 地域公共交通を利用しやすい環境づくり</p> <p>1-2 市内の主要施設へのアクセス向上</p> <p>1-3 目的地施設と連携した外出促進</p> <p>1-4 様々な心身状況等に対応した移動手段の確保</p>
<p>②使いやすい地域公共交通で「おでかけ」がもっと楽しくなるまち</p> <p>(具体的に実現したいこと) 地域公共交通の利便性・快適性を高め、自家用車でなくても「おでかけ」がもっと楽しくなる環境を作る</p>	<p>自家用車と比較すると、地域公共交通の利便性・快適性が低い</p> <p>既に一定の水準にある地域公共交通が十分に活用されていない</p>	<p>→ 地域公共交通利用時に到着時間が読みにくい</p> <p>→ 便数や所要時間の面で地域公共交通が使いづらい</p> <p>→ 移動に係る運賃の負担が大きい</p> <p>→ 乗り換え・乗り継ぎの負担が大きい</p> <p>→ 地域公共交通利用が選択肢に入っていない(日常・観光)</p>	<p>→ 位置情報提供、待ち環境整備、将来的な道路空間再編・交通運用見直し検討</p> <p>→ 地域公共交通のサービス水準の維持</p> <p>→ 運賃改変(企画券、乗継割)、運賃補助</p> <p>→ 駅・停留所での案内・情報提供強化、乗継割、待ち環境整備</p> <p>→ 利用啓発(情報提供、コンシェルジュ)、目的地との連携</p>	<p>2-1 地域公共交通のサービス水準維持・強化</p> <p>2-2 既存の地域公共交通サービスの有効活用</p> <p>2-3 渋滞対策、道路空間の再配分・運用ルール見直し</p>
<p>③「おでかけ」を支えるしくみを、安定して続けられるまち</p> <p>(具体的に実現したいこと) ①②の実現のために、住民、利用者、交通事業者、行政、その他関係者全員で協力し合い、持続的に「おでかけ」を支える体制を築く</p>	<p>地域公共交通に関する担い手・投資が足りていない</p> <p>移動に起因する環境負荷が大きい</p>	<p>→ 交通事業者等の就業環境に魅力が少ない</p> <p>→ 就業先としての選択肢に交通事業者等が入っていない</p> <p>→ 福祉移送サービスを提供する主体の運営体力が低下している</p> <p>→ 一人で車を利用する移動が多い</p> <p>→ 環境への負荷が大きい移動手段が使われやすい</p>	<p>→ 就業環境改善に向けた支援、運行負担軽減(キャッシュレス決済推奨・渋滞対策等)</p> <p>→ 担い手確保に向けた多面的支援(人材確保・定着支援、広報支援等)</p> <p>→ 運行経費等に対する公的支援、民間事業者との連携強化</p> <p>→ 相乗り促進(自家用車、タクシー)、目的地との連携</p> <p>→ EVの活用、シェアリングモビリティの活用</p>	<p>3-1 市内地域公共交通の維持・確保に係る人材・資金の確保</p> <p>3-2 移動の充実を通じた周遊・消費の拡大</p> <p>3-3 地球環境への悪影響が少なく持続可能な移動手段の活用</p>

様々な移動手段を選べるようにする

各移動手段の使いやすさを高める

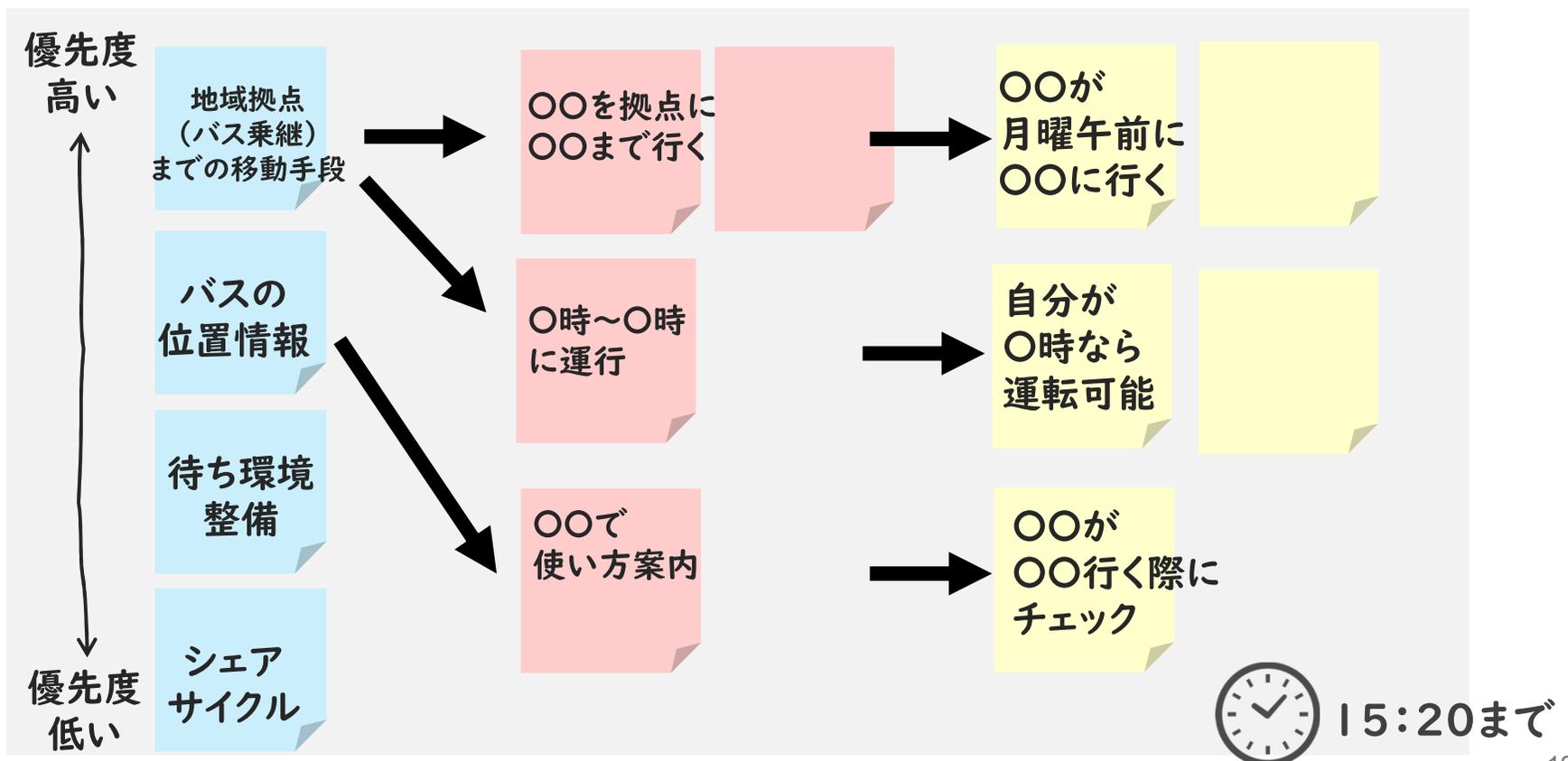
「IT・カーネーション」の面で持続可能なまち

## 7. テーマ2 施策の中身を自分なりに具体化する

- 赤い付箋に具体策、黄色い付箋に利用シーン(誰がどんな時)を書いて、テーマ1の青い付箋の右側に貼っていきこう！

- ✓ 必要とする行き先・サービス、工夫・留意点など
- ✓ なぜ実現してほしい？誰がどのような場面で使える？
- ✓ 「これまでの検討の経緯」も参考に！

模造紙の記入例(一つの施策で青・赤・黄が終わったら、次の施策へ)



## 8. 全体発表、有識者からの講評

---

- テーマ2で話し合った内容を、1グループあたり、2分以内で発表（特に話し合いが盛り上がった項目に絞って）
- 1つ前に発表したグループの質問役が、1分以内で質問



### <全体講評>

- かながわ福祉移動サービスネットワーク 清水理事長
- 名古屋大学大学院 加藤教授

## 9. 最後に・・・改めて今後のスケジュール

誰もが気兼ねなく「おでかけ」できる環境を確保できるように  
 逗子市内の地域公共交通が目指すべき姿をみんなで考えよう！

開催時期	主なテーマ（予定）
令和7年9月7日（日） 第1回市民懇談会 <span style="color:red; border:1px solid red; border-radius:50%; padding:2px;">済</span>	日常生活の移動実態・困りごと、その要因
令和8年3月14日（土） 第2回市民懇談会 【本日】	困りごと解消策の検討
令和8年8～9月 第3回市民懇談会	地域で取り組んでいきたい施策・事業をどうすれば実現できるか
令和8年10～11月 第4回市民懇談会 （計画素案説明会）	パブリックコメントにかける想定 of 地域公共交通計画（以下、計画）素案の説明会
↓↓↓ “市民部会（仮称）” として、次のステップへ↓↓↓	
令和8年10～11月 第1回市民部会（仮称）	計画素案に対しての意見出し・改良に向けた議論
令和9年2～3月 第2回市民部会（仮称）	計画策定後の令和9年度に向けた作戦会議